

山九株式会社 様



設立：1918年（大正7年）
本社所在地：東京都中央区勝どき6丁目5番23号
事業内容：一般港湾運送事業、貨物自動車運送事業、国際物流事業、倉庫事業、機工事業
HPアドレス：<https://www.sankyu.co.jp/>

目指したのは"人に頼らない"安全対策。SEnS+を導入し、安心な作業環境を実現。

山九様は、プラントの建設や鉄鋼・化学等の各種プラントのメンテナンスを行う機工事業と、世界中の拠点ネットワークを活かした物流事業を展開しています。物流事業については、港湾サービスに付随する倉庫の運営を強みとする一方で、多くのフォークリフトを活用する現場の安全面に課題があり、これまでも取組みを行ってきましたが、"人に頼る"対策では、災害を抑止できないため、"人に頼らない"本質的な安全設備対策として、トヨタL&Fの後方作業者検知運転支援システムSEnS+（車両連動タイプ）を導入。選定理由は、人に頼らず、フォークリフトの走行速度や発進を自動制御でき、後方の人を検知して見逃し抑止をサポートできる点でした。導入効果は、以前は気づかなかったタイミングや死角からの人の進入に効果があることや、運転技能に関わらず、人やモノを検知して走行速度や発進を自動制御してくれる他、タグが不要なこと从不特定の方が倉庫に出入りした場合でも危険を知らせ、これまでにない安全オペレーションを実現しています。山九様では、今後更新するフォークリフト全車にSEnS+を搭載していく計画です。

導入商品

- 後方作業者検知運転支援システム（車両連動タイプ）
SEnS+〔センスプラス〕

導入効果

- 人の注意力に頼らずに危険状態を感知し、回避することをサポート
- フォークリフトの走行速度や発進の自動制御により、安全な走行に貢献

人・モノの出入りが頻繁な現場にSEnS+を導入し、効果を実感。従業員の安全意識も向上。

泉北支店が運営管理している倉庫に先行してSEnS+を導入。従来のシステムは、音だけでフォークリフトの接近を知らせるもので、騒音などでよく聞こえないといったことがありましたが、SEnS+は音だけでなく、光という視覚でも知らせてくれるのが良いところだと感じています。また、現場の従業員からは「人の感知について、今までは気づかなかったタイミングや死角からの接近時に特に効果がある」と聞いています。SEnS+を導入して従業員の安全への意識は間違いなく向上しました。



フォークリフトと人・モノとの接近を音と光で知らせるSEnS+、狭路への侵入や搬出時にも接触リスクを見落とすことがなく安心作業に貢献。

以前は人の目だけで安全面に気をつけていましたが、集中力をずっと保てるわけではないので、ランプとブザーで注意喚起してくれるのは本当に良い機能だと実感しています。おかげで、ヒヤリ・ハットがほぼ無くなりました。

